

# 2021年度 JKA補助事業「メラ人工心肺装置HAS III」導入成果報告（2022.1）

## 実績

○稼働開始日 2021年11月9日

○使用症例（実績）

- ・心房中隔欠損症・心室中隔欠損症・ファロー四徴症
- ・完全大血管転位症・総肺静脈還流異常症
- ・左心低形成症候群 他

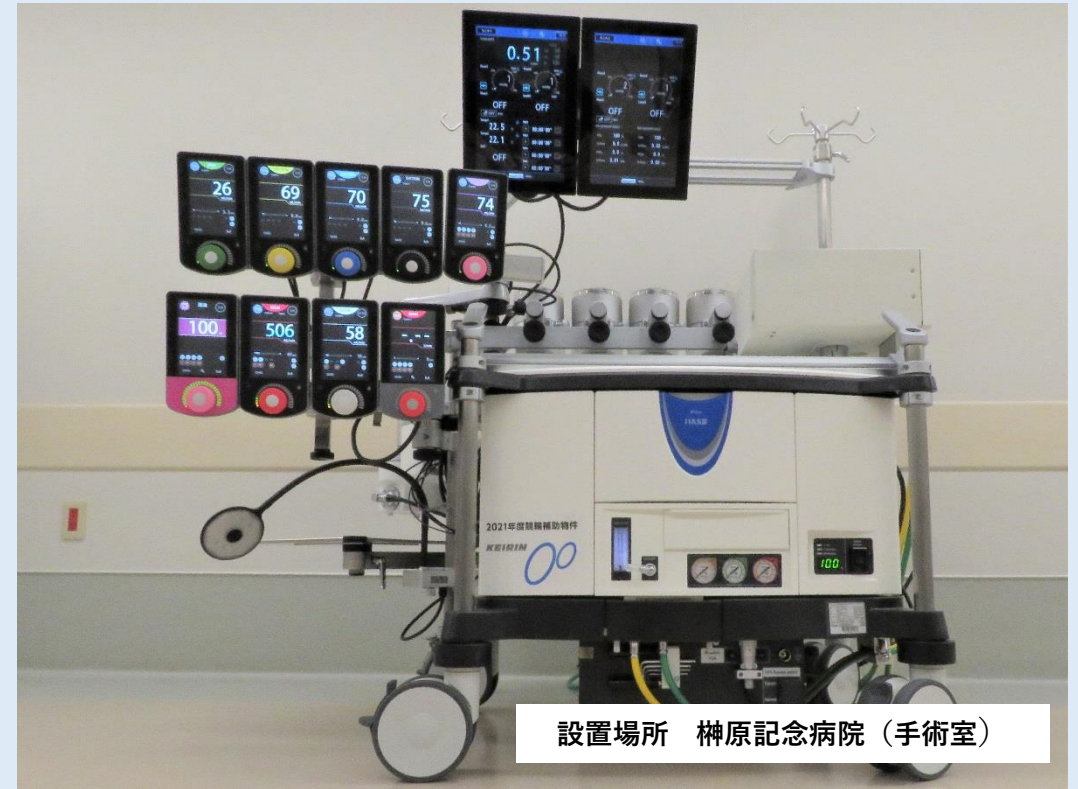
○症例数 53例 \*2022年1月25日現在

## 成果の概況

- ・高い操作性、モニターの視認性、装置の安全性の向上等の性能の高さから、導入当初より重軽症問わず多数の症例に使用。
- ・装置の小型化により、柔軟なレイアウト変更が出来るため多様な症例に対応。
- ・従来機（HAS II）と同様の感覚で違和感なく安全に操作することが可能。

## 今後の課題・展望

- ・術中人員配置の検討（段階的な人員削減）。
- ・自動記録システム搭載機能の有用性の検証。
- ・学会報告などで使用経験を情報発信する。
- ・臨床成果をメーカーへフィードバックし、さらなる機器改良へつなげる。



\* この事業は競輪の補助を受けて実施しました。

公益財団法人榊原記念財団  
(旧 日本心臓血圧研究振興会)